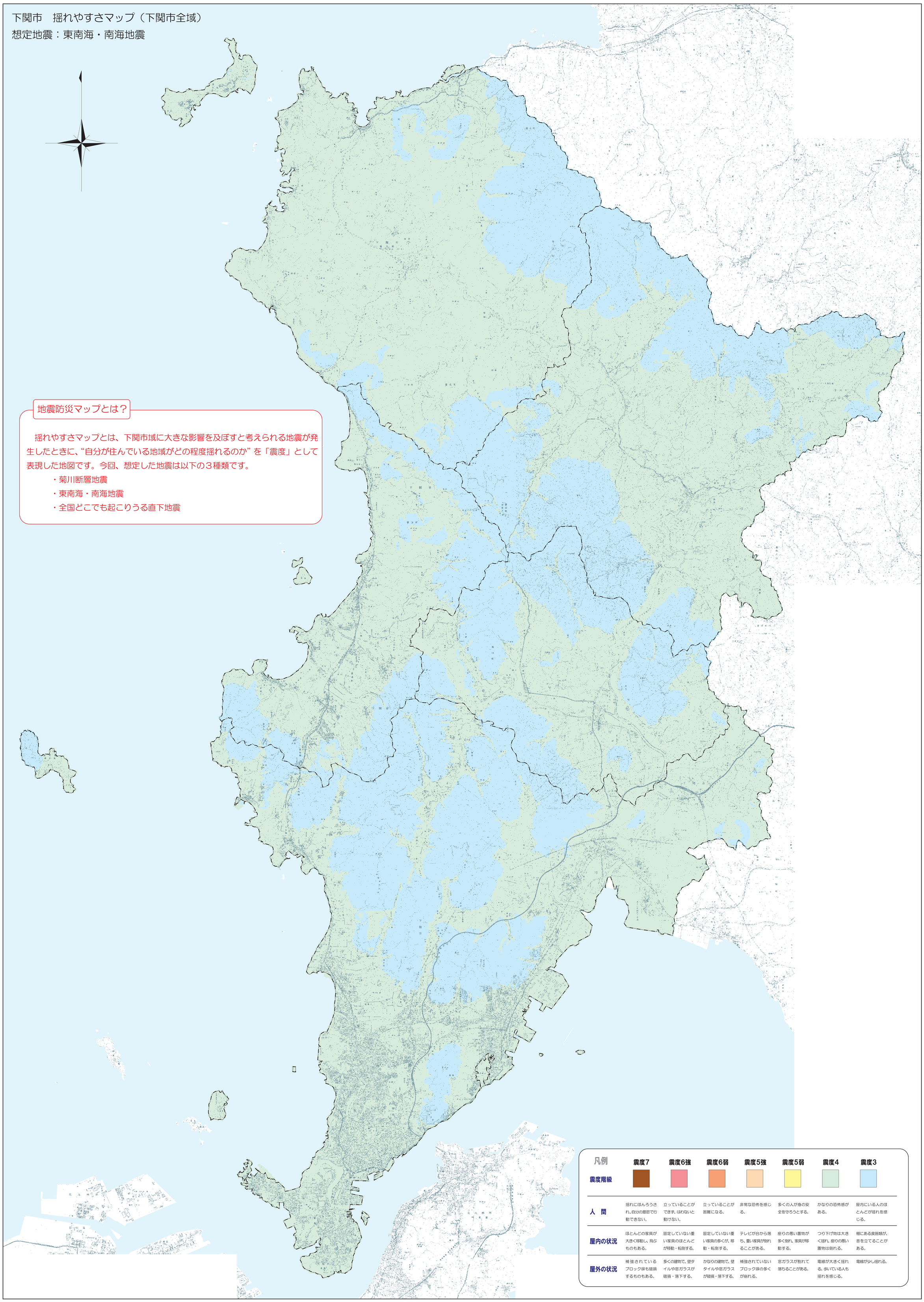
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1
地形図を複製したものである。(承認番号　平19総複、第996号)」

下関市　揺れやすさマップ（下関市全域）

想定地震：東南海・南海地震



地震防災マップとは？

揺れやすさマップとは、下関市域に大きな影響を及ぼすと考えられる地震が発生したときに、“自分が住んでいる地域がどの程度揺れるのか”を「震度」として表現した地図です。今回、想定した地震は以下の３種類です。

- 菊川断層地震
- 東南海・南海地震
- 全国どこでも起こりうる直下地震

凡例

震度階級	震度7	震度6強	震度6弱	震度5強	震度5弱	震度4	震度3
人　間	揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。	立っていることができず、はわないと動けない。	立っていることが困難になる。	非常な恐怖を感じる。	多くの人が身の安全を守ろうとする。	かなりの恐怖感がある。	屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。
屋内の状況	ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。	固定していない重い家具のほとんどが移動・転倒する。	固定していない重い家具の多くが、移動・転倒する。	テレビが台から落ち、重い家具が倒れることがある。	座りの悪い置物が多く倒れ、家具が移動する。	つり下げ物は大きく揺れ、座りの悪い置物は倒れる。	棚にある食器類が、音を立てることがある。
屋外の状況	補強されているブロック塀も破損するものもある。	多くの建物で、壁タイルや窓ガラスが破損・落下する。	かなりの建物で、壁タイルや窓ガラスが破損・落下する。	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。	窓ガラスが割れて落ちることがある。	電線が大きく揺れる。歩いている人も揺れを感じる。	電線が少し揺れる。

1：50,000

1000　500　0　1000　2000　3000　4000m